入札説明書

令和7年5月2日に公告した公共事業総合情報システム更改に係る機器賃貸借及び保守業務に係る一般競争入札については、政府調達に関する協定（平成7年条約第23号。以下「協定」という。）、会計法令、岡山県財務規則（昭和61年岡山県規則第8号。以下、「財務規則」という。）及び本件公告に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

入札に参加する者は下記事項を熟知のうえ入札しなければならない。この場合において、当該仕様等について疑義がある場合は、下記3に掲げる者に対して、仕様書に関する質問・回答書により、説明を求めることができる。

ただし、入札後仕様等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

1 入札に付する事項

(1) 業務名

公共事業総合情報システム更改に係る機器賃貸借及び保守業務

(2) 業務の内容

別添仕様書のとおり

(3) 履行場所

別添仕様書のとおり

(4) 契約期間

令和8年3月1日から令和13年2月28日まで

ただし、令和8年度以降において、岡山県の歳入歳出予算の金額について減額又は削除があった場合は、契約を変更又は解除することができるものとする。

2 入札に参加できる者の資格

入札の公告日から落札者が決定する日までの間、次に掲げる要件を全て満たしていること。

(1) 入札書の提出の日までに令和7年度に県が発注する物品の調達契約であって地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（平成7年政令第372号）の規定が適用される契約に係る競争入札に参加する者に必要な資格（令和7年岡山県告示第197号（物品の売買、修理等の調達契約に係る競争入札の参加資格、資格審査の申請手続等。以下「資格告示」という。）に定める資格をいう。）を得ている者で、格付区分がAであるものであること。

(2) この公告の日から落札者が決定する日までの間において、岡山県物品の売買、修理等及び役務の提供の契約に係る入札参加資格審査要領（平成19年岡山県告示第332号）の規定による入札参加の停止の措置を物品の売買、修理等に関して受けている者でないこと。

(3) この公告の日から落札者が決定する日までの間において、岡山県物品の売買、修理等及び役務の提供の契約に係る入札参加除外等要領に基づく入札参加除外の措置を物品の売買、修理等に関して受けている者でないこと。

(4) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第2項の規定に該当し

ない者であること。

(5) 岡山県建設工事等暴力団対策会議運営要領に基づく指名除外の措置を受けている者でないこと。

(6) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てがなされている者又は会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定又は更生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。

なお、競争入札への参加を希望する者で、（1）の資格を有しない者は、資格告示に基づき申請手続きを行うこと。

岡山県出納局用度課管理班

電話 086-226-7538（要連絡）

3 契約に関する事務を担当する課等の名称

〒700-8570 岡山市北区内山下二丁目 4 番 6 号

岡山県土木部技術管理課管理情報班

電話番号 086-226-7410（直通）

FAX 番号 086-224-2158

電子メール gi_jyutukanri@pref.okayama.lg.jp

4 入札手続等

(1) 入札説明書及び仕様書の交付期間及び交付方法

ア 交付期間

令和 7 年 5 月 2 日（金）から同月 23 日（金）まで（県の休日（岡山県の休日）を定める条例（平成元年岡山県条例第 2 号）第 1 条第 1 項に規定する県の休日をいう。以下同じ。）を除く。）の午前 9 時から午後 5 時まで

イ 交付場所

上記 3 の場所で交付する。

なお、入札説明書については岡山県土木部技術管理課ホームページ（<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/60/>）からダウンロードすることもできる。

(2) 仕様書に対する質問の受付

ア 受付期間

令和 7 年 5 月 2 日（金）から同月 27 日（火）まで（県の休日を除く。）の午前 9 時から午後 5 時まで

イ 質問方法

上記 3 宛てに、「仕様書に関する質問・回答書」（様式第 1 号）により FAX すること。

(3) 入札参加申出手続

入札参加を希望する者は、次の書類を提出しなければならない。

(7) 一般競争入札参加申出書（様式第 2 号）

(i) 納入予定物品構成品

ア 提出期間

令和 7 年 5 月 2 日（金）から同月 30 日（金）まで（県の休日を除く。）の午

前9時から午後5時まで

イ 提出場所

上記3の場所に同じ

ウ 提出方法

持参又は郵便等（書留郵便その他これに準じる方法によるものに限る。）

(4) 入札参加資格要件の審査

ア 事前審査

一般競争入札参加申出書（様式第2号）を提出した者について、上記2の（1）から（6）の事項について審査し、不適合と認められる者に対してはその旨を通知する。この通知を受けた者は、この入札に参加することができない。

イ 入札参加資格がないとされた理由の説明要求

入札参加資格がない旨の通知を受け取った者は、当該通知を受け取った日の翌日から起算して7日以内に、上記3の宛先にFAXする方法により、入札参加資格がないとされた理由の説明を求める書面（任意様式）を提出することができる。

5 入札

入札に参加する者は、入札書（様式第3号）を下記のとおり提出しなければならない。

(1) 入札の日時及び場所

ア 日時 令和7年6月13日（金）午前10時

イ 場所 岡山市北区内山下二丁目4番6号
岡山県庁6階土木部会議室

(2) 入札方法

ア 提出方法

次のいずれかの方法によること

(ア) 持参

契約を締結する権限を有している者（以下「本人」という。）又は代理人が（1）の日時及び場所に入札書を持参すること。ただし、代理人が持参する場合は、本人からの委任状（様式第4号）を持参し、入札前に提出すること。

(イ) 郵送

本人が作成した入札書に封印をして、上記3の場所を宛先とした配達証明書付きの書留郵便（封筒を二重とし、外側の封筒に「入札書在中」と朱書きし、内側の封筒に1（1）の業務名及び（1）の日時を記載したものに限り。）をもって令和7年6月12日（木）午後5時までに到着するよう郵便又は信書便により提出すること。

イ 入札及び契約手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

ウ 入札書の記載方法

入札書の所在地、商号又は名称、代表者職氏名には、入札参加資格審査申請の際に記載した契約を締結する権限を有している者について記入し、岡山県との契約、入札等に使用する印鑑を押印すること。

入札金額は、本業務に必要な初期費用等一切の諸経費を含めた額とし、1月当たりの単価（本業務に係る物件を5年間借り受けるものとして算出したリース料及び保守に要する費用の総額の60分の1に相当する額）を記載すること。

なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分

の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

エ 代理人による入札

入札に際し、代理人により入札を行う場合は、契約を締結する権限を有している者からの委任状（様式第4号）を持参し、入札前に提出すること。

入札書の所在地、商号又は名称、代表者職氏名には、契約を締結する権限を有している者について記入し、当該代理人（受任者）の住所、氏名を記入し、受任者が入札する際に使用する印（受任印）を押印すること。

(3) その他

ア 入札者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分を線で抹消し、入札者又はその代理人の印で訂正部分について押印をしなければならない。

なお、入札金額の訂正は認めない。

イ 入札者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。

ウ 入札者が相連合し、又は不穩の挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると契約担当者が認めたときは、入札を延期し、又はこれを廃止することがある。

エ 開札前に天災その他やむを得ない理由が生じたときは、入札を延期し、又は、これを廃止することがある。

オ 落札者は、契約を締結しようとするときは、暴力団の排除に係る誓約書を提出しなければならない。なお、この誓約書を提出しないときには、当該契約の締結を拒んだものとみなすので留意すること。

6 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

本件入札に参加する者は、入札保証金として見積もった契約金額の100分の5以上の金額を入札書に添えて納付しなければならない。この場合において、財務規則第131条第2項各号に掲げる担保の提供をもって入札保証金の提出に代えることができる。

なお、次のいずれかに該当する場合には、財務規則第133条の規定により、入札保証金の全部又は一部を免除する場合がある。

ア 保険会社との間に岡山県を被保険者とする入札保証保険契約を締結したとき。

イ 岡山県財務規則第130条第1項の一般競争入札の参加者の資格を有し、かつ、落札後契約を締結しないおそれがないと認められるとき。

ウ 過去2年間の当該契約と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上締結して、これらをすべて誠実に履行し、かつ、落札後契約を締結しないおそれがないと認められるとき。

(2) 契約保証金

落札者は、契約保証金として契約金額の100分の10以上の金額を納付しなければならない。この場合において、財務規則第131条第2項各号に掲げる担保の提供を

もって契約保証金の納付に代えることができる。

ただし、財務規則第 155 条の規定により、契約保証金の全部又は一部を免除する
場合がある。

7 入札の無効

次の入札は無効とする。

- (1) 上記 2 の入札に参加できる者の資格のない者のした入札
- (2) 申請書類等に虚偽の記載をした者のした入札
- (3) 入札者に求められる義務を履行しなかった者のした入札
- (4) その他財務規則第 140 条各号に掲げる入札
- (5) 入札説明書に示した諸条件を遵守できない者のした入札

8 落札者の決定方法

(1) 財務規則第 137 条の規定により決定された予定価格の制限の範囲内で最低の価格
をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(2) 落札者がいない場合における再入札は以下のとおりとする。

ア 入札の日時及び場所

令和 7 年 6 月 18 日（水）午前 10 時

〒700-8570 岡山市北区内山下二丁目 4 番 6 号

岡山県庁 6 階土木部会議室

イ 入札方法

上記 5（2）に同じ

ただし、開札の際、入札者又はその代理人の全てが立ち会っている場合にあつて、その全ての同意が得られれば、その場で再入札を行う。

再入札の結果、落札者がいない場合には、その場で再々入札を行う。

(3) 落札者となるべき同価の入札をした者が 2 人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札の開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、これに代えて入札事務に関係のない職員にくじを引かせ落札者を決定するものとする。

9 契約書の作成

契約書を作成する。

10 その他

(1) 入札に要する全ての費用は、参加者の負担とする。

(2) 提出書類は、返却しない。